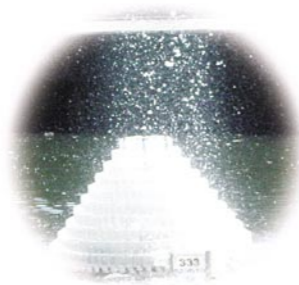


堀川の特徴をとらえた
アイデアロボットを期待しています。



▲昨年8月に行われた「堀川エコロボットコンテスト2007」の開催風景

名古屋の母なる川 堀川でものづくりを楽しもう

1610年、今からおよそ400年前、名古屋城築城のために、堀川が開削され、そして名古屋のまちの礎ができました。名古屋の人々の暮らしを支え、名古屋の発展とともにある堀川は、名古屋の母なる川と呼ばれています。そんな堀川でものづくりを通して楽しんでみませんか？堀川を、ものづくりを、もっと身近に感じることができるはず。準備するものはただ一つ、「ちょっとやってみよう」という気持ちだけ。学校の友達同士で、家族みんなで、会社の仲間で、…夏休みのちょっと楽しい思い出作りに参加してみてください。

そして、2010年にはみんなで名古屋の400歳のバースディパーティーをお祝いしましょう！

昨年のロボットたち

2010年
堀川開削400年に向けて

堀川
第4回

エコロボットコンテスト 2008

参加チーム大募集!!
夏休み 工作教室同時開催



ぼくホリゴン!

コンテスト日時 平成20年8月24日(日)

メイン会場 名古屋・堀川「北清水親水広場」(詳細はホームページにて)
<http://www.qitc.nitech.ac.jp/ecorobocon/>

主催=名古屋工業大学/名古屋堀川ライオンズクラブ

名古屋開府400年協賛事業



エコロボットってなに？ 今度は「北清水親水広場」でカウントダウン？

A：2010年には堀川も400歳になるんだって、知ってる？
 B：へえ～、もっと昔からあるんじゃないの？
 A：名古屋城が築城されるときに、物資を運ぶために掘ったんだって。
 だから名古屋城と一緒に400歳なんだ。堀川エコロボットコンテストは
 その400年記念に向けてカウントダウンするんだよ。
 B：なあに、それ？
 A：堀川の浄化・美化のためのロボット—エコロボット—のコンテストで、2005年から毎年8月に行わ
 れているイベントなんだ。今までの3回で全部で100台以上のロボットが参加しているんだよ。
 C：へえ～、すごいなあ。でもカウントダウンって、なにをするの？
 A：400年を記念して、累計400台を目指すんだって！？
 B：え～、ていうことは、2008年の今年から毎年100台ずつ参加するってこと？
 A：そういうことだよなあ。今年は、今までの一般部門のほかに、課題部門や教室部門もできるんだって。
 B、C：課題部門？教室部門？
 A：うん、課題部門っていうのは、決められた課題（たとえば、「ゴミをたくさん集める」とか）を競う
 ロボットたちのコンテストで、教室部門っていうのは、子どもたちが気軽に参加できるエコロボット
 工作教室で作られたロボットたちのコンテストのことらしいよ。
 C：なるほどね。じゃあ、ぼくたちも10台くらい出場しちゃうか。



D：諸君！わが社も2010年には100周年を迎える。何かそれにふさわ
 しい社会貢献がないだろうか？
 E：社長！それなら2010年の堀川開削400年に向けてカウントダウン
 しているエコロボットコンテストがいいのではないのでしょうか！
 D：よし、われわれも社員1人1台で参加するぞ～。
 F：おお～！（でもウチの会社って400人…）

これまで、近隣・遠方から色とりどり、多種多様なエコロボットたちが出場してきました。今年は堀川開
 削400年に向けて、これまで以上に多彩なエコロボットの多数の参加を期待しています。ところで、肝心
 の「堀川が求めるエコロボット」とは…堀川の浄化・美化・環境・親近感などの改善・向上に貢献するロ
 ボット、装置、アート、パフォーマンスなどのことです。

たとえば—ゴミ収集ロボット、水質改善ロボット、ヘドロ除去分解ロボット、などのロボット。堀川を散
 策できる水上の乗り物、堀川の水中が観察できる堀川探査装置（水質調査ロボット）、などの
 機械、装置もOK！電力、水力、風力、太陽光、人力、生物力など動力源は問いません！

たとえば—堀川を彩る花々（緑化推進ロボット）、堀川の夜を飾るライトアップ（電光美化ロボット）、
 ポイ捨て防止を訴えるモニュメント（ポイ捨て防止ロボット）、などの芸術・アート作品！

たとえば—可愛さで堀川のイメージアップするマスコット（イメージアップロボット）、堀川のことなら
 環境も歴史もお任せの堀川博士（観光案内ロボット）、堀川の浄化・美化を水上パフォーマン
 ス（パフォーマンスロボット）でアピール！
 など幅広いスタイルで参加できます。

**ロボットづくりの技術支援、課題解決には、名古屋工業大学が多彩な分野の最新技術でお応えし
 ます。堀川がどんなエコロボットを求めているのかについて、名古屋堀川ライオンズクラブが説明
 会を開催します。**

募集要項

■趣 旨

名古屋の母なる川「堀川」の浄化・美化に、「ものづくり」の心で挑戦するエコロボットのコンテストです。

■参加資格

小中高校生 専門学校生 高専生 大学生 民間企業 一般市民（個人でもグループでも参加できます）

■募集ロボット

今年は、これまでと同様の①一般部門の他に、指定の課題に挑戦する②課題部門と、エコロボ工作を楽しむ③教室部門
 が併設されます。詳細はホームページおよび別紙をご覧ください。

■募集期間、説明会日程および応募方法

第1次登録期間	平成20年4月21日(月)～平成20年5月17日(土)
第1次登録チームへの説明会	平成20年5月17日(土)
第2次登録期間	平成20年5月18日(日)～平成20年6月21日(土)
第2次登録チームへの説明会	平成20年6月21日(土)
最終エントリー期間	平成20年6月23日(月)～平成20年7月11日(金)
最終エントリーチームへの説明会	平成20年7月19日(土)

コンテストに参加する個人・グループは、上記登録期間中に下記応募方法にてご登録して下さい(まずはいろいろなア
 ナウンスのためにメールアドレスの登録だけでも結構です)。

その登録期間ごとに、堀川エコロボットコンテストの内容および堀川が抱えている課題についての詳しい説明会を上
 記日程(5/17、6/21)で行います。詳細は下記ホームページにてご案内いたします。

また、最終的にエントリーシート(チームメンバー、ロボット概要などを記載)を提出した参加チームには当日の打合せ
 などの最終説明会を上記日程(7/19)で行うので、ご出席下さい。

■応募方法

つぎのホームページ・FAXにてお申し込み下さい。

名古屋工業大学 ものづくりテクノセンター <http://www.qitc.nitech.ac.jp/ecorobocon/>
 〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町 FAX (052)735-5634

なお、FAXの場合は、①代表者名(ふりがな)、②所属団体名、③連絡先(電話番号、ファックス番号など)、④メンバー名
 を記載して送信して下さい。

■お問合せ窓口

名古屋工業大学 ものづくりテクノセンター
 〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町
 FAX (052)735-5634 Eメール:erc08@techno.qitc.nitech.ac.jp

または

名古屋堀川ライオンズクラブ 堀川エコロボットコンテスト事務局
 〒460-0002 名古屋市中区丸の内2-17-30 ニューマルビル2F
 TEL/FAX (052)222-2686 Eメール:horikawa-lions@eos.ocn.ne.jp

詳しいスタッフは常駐していませんので、原則としてEメールでお問合せ下さい。FAXでお問合せの場合、お名前、電
 話番号、FAX番号、メールアドレス等を明記して下さい。折り返しご連絡させていただきます。

■堀川エコロボットコンテスト日程

日時＝平成20年8月24日(日)

場所＝名古屋・堀川「北清水親水広場」(詳細は上記ホームページにてご案内します。)